

## 城山湖ヒルクライムアタックめたつご山ステージ 2023

### 競技ルールと車両規定

Ver.1

自転車のレースはUCI（国際自転車競技連合）及びJCF（日本自転車競技連盟）に沿って行われますが、当ヒルクライムレースは、いくつかの特別ルールに沿って開催をします。参加にあたり皆さまご一読いただきますようお願いいたします。

#### ■ JCFライセンス

当レースは、JCF公式レースではなく市民レースのためライセンスを必要としません。

基本的に経験の浅い未登録（自転車競技連盟）の選手を対象としてレース開催を企画しています。

とはいえ登録・未登録に関わらず、自転車レース愛好者ならば誰でも参加できます。

#### ■ 個人タイムトライアル

個人の走行タイムを計測します。

タイムトライアル競技ですが他の競技者の後ろに付くドラフティングは容認致します。ただし長時間にわたるドラフティングは控えてください。

すべての出走者のタイム計測を行います。

#### ■ チームタイムトライアル

チームタイムトライアルへのエントリーはチームメンバー全員が個人タイムトライアルへのダブルエントリーを前提とします。2名～5名のチームにてエントリー可能です。男女混成可。チームジャージを着用していただくか、同チームであることを判別できるのが望ましい。

2名～3名の場合先頭から2番目の選手、4名～5名の場合先頭から3番目の選手のゴールタイムをチームのタイムとします。チーム内ではドラフティングが可能です。開催時間の関係上、2～3名のチームが複数有った場合、同時スタート出走5名までは2チーム同時スタートも想定しています。なお、この場合でもチームごとの2番手着タイムがチームのタイムとなります。他チームを利用したドラフティングは禁止とします。モラルとマナーをもって競技を行ってください。

#### ■ 競技者の装備

レースに参加する選手は、見苦しくなく他者に危害を与えない、レースに適したウェアを着用してください。登録クラブのチームジャージのある選手は、そのジャージをできるだけ着用して下さい。またヘルメット・手袋は、レース以外（試走中など）でも着用してください。眼鏡以外のガラス製品は携帯でき

ません。ポンプ・スペアタイヤ及びボトルの携行はできますが、脱落しないように固定してください。基本的にはレースに必要な装備以外は、携行を認めません。またパンクなどのメカトラブルの際、自身の装備からの修理は認めますが、チームメイトや観客からの機材借用はトラブルのもととなるため認めません。今回は再度の走行（おかわり）を予定していません。

また下山する必要があるため、軽量な自転車で10%の下りに耐えられないようなものは不可とします。

## ■ 撮影

車体に取り付けるカメラなどの撮影機材と撮影は、安全とプライバシーに節度を持って行い、あくまでも走行状態を撮影するものとします。また、第三者の顔が認識できる状態が写り込んだ映像・写真・画像を公開する場合は、その方の同意を取ってください。なお、本件に関してのトラブルについては、主催者等は一切関与いたしません。

以下は禁止事項とします。

- むやみに他人を撮影する行為
- 赤外線カメラ等の使用
- 隠し撮り等法令により禁止されている行為をすること。
- 同意を得ずに第三者が映り込んだ映像・写真・画像をWEB等で公開する行為。

## ■ 自転車

車検や整備用のメカニックサービスは用意しませんので、各自で完全に整備された自転車、予備機材、タイヤチューブ等を用意してください。

自転車は、基本的にUCI（世界自転車競技連盟）規定に則した自転車を使用してください。（以下に内容を抜粋します）

空気抵抗を減じたり他者に危害を与えるような装置が付いていない、2個のブレーキとフリーのついた、人力だけで動く自転車（アシスト付き自転車は不可）ならば可ですが、必ず各自で完全に整備した自転車で出場してください。（固定ギヤ、前輪のみのブレーキは不可です）

ハンドルについては、タイムトライアル種目用のDHバーなどは不可です。一般的なドロップ又はフラットハンドルのみ可で、フラットハンドルにおける通常のバーエンドアダプター以外、アタッチメント等の使用は出来ません。

競技ですので、基本的にはロードバイクで参加されることを想定していますがシクロクロス、マウンテンバイクでの参加も許可します。なお、日常生活での利用を目的として作られた自転車（俗にママチャリ）は変速機付きでも不可とします。ママチャリであるかどうかの判断は実行委員会が下します。異議の申し立てはできません。予めご了承ください。

なお上記以外でも、著しく走行に問題ありと判断される場合はスタート出走を許可しない場合があります。

#### ■ ゼッケン

ゼッケンは自電車に取りつけるタイプのものを大会中無償貸与します。所定の位置に取り付けてください。なお、大会終了時にゼッケンは返却ください。返却にならない場合は、3,000円をお支払いいただきます。

#### ■ 受付（個人タイムトライアル）

レース参加の際は、選手本人が受付でサインシートにサインをして受付（チームメイト一括での受け取り不可）し、ゼッケン等を受け取ってください。このサインはスタート出走の意思と、競技の注意事項への同意のサインを兼ねますので、受付横の大会競技への注意事項を参照の上、サインをしてください。サインのない選手は競技に参加できません。

なお、今大会では事前に参加証をお送りしています。ご署名の上、受付までご持参ください。また、受付時にビブスを配布します。レース出走中以外はビブスを着用してください。

#### ■ 受付（チームタイムトライアル）

個人タイムトライアル受付時、チーム参加の確認を受けてください。出走人数の変更等がある場合は、チーム代表者が受付に相談ください。なお、増員はできません。

また、事前エントリーができていないチームはチームタイムトライアルに参加できません。

#### ■ スタート順

個人タイムトライアルのスタート順につきましては、エントリー時の申告タイムを参考に出走順が決められています。変更はできませんのでご了承ください。今大会では、スタート地点の道路使用の関係で一車線規制となりました。よって、スタートは2名ずつとなります。1クールは20～30名とし下山等をご案内します。

#### ■ 個人タイムトライアルにおける下山方法

20～30名同時に下山案内を行います。受付で配布しましたビブスは20～30名ごとに色違いとなっています。

下山をご案内（招集）する際は、ビブスの色でお呼びします。

下山の際は先導車の支持にしがい下山してください。先導車を追い越すことは禁止とします。

下山時間は10分程度あります。落ち着いて下山してください。

20～30名で下山後、スタート地点で整列案内をします。スターターの指示に従って整列してください。

■ 個人タイムトライアルにおけるスタート方法

1ヒートは2名ずつ6名とします。

定刻になりましたら、決められたゼッケンの方2名がスタートします。

スタート後、30秒のインターバルがあり、次の2名がスタート、30秒のインターバル、2名スタート、計6名がスタートした後、1～2分のインターバルがあります。

このサイクルを4～5回繰り返して計20～30名が登坂完了になります。これを1クールとします。

途中で前の選手を追い越すことに問題はありません。距離を取り右側から追い越してください。

■ チームタイムトライアルにおける下山方法

チームタイムトライアルは個人タイムトライアル終了後のスタートを予定しています。今大会ではチームタイムトライアル参加選手全員が同時に下山を行います。

スタート地点で整列案内をします。スターターの指示に従って整列してください。

■ チームタイムトライアルにおけるスタート方法

1チームごとに2名ずつ整列し、定刻になりましたら同時にスタートします。

次のスタートまでのインターバルは1～2分です。

チームタイムトライアルは観戦者も楽しめる競技です。チームジャージで参加されることをおすすめ致します。

■ 走行中の安全のために

規制中の公道のレースであってもレース中、特にゴール前後の斜行、接触による落車を防ぐため、まっすぐと走る意識を持ってください。また追い抜きの場合も可能であれば声掛けをして右から追い抜きをかけるように、レース中も他の競技者を意識するようにしましょう。また緊急車両が（救急車など）やむを得ずコースに入ることがあります。その場合も左により、右からの追い抜きに備えてください。

■ コース内に歩行者がいます

コース内は車両（自動車及び原動機付自転車を含む二輪車）の通行を規制していますが、歩行者の通行は禁止できません。コース内両側に歩行者が歩かまたは留まっているので、注意してください。近くを走行する場合は、歩行者がよろける場合も想定し、十分な距離を確保し通過してください。

■ 応援・観戦のためのコース内立ち入りについて

大会参加者およびその関係者・同行者は、応援・観戦のためにコース内へ立ち入る場合は、コース両側に用意された歩道に限定していただきます。なお、自転車との接触・走行妨害に注意してください。

ハイキング利用者・一般見学者も歩道を利用します。

#### ■ゴール時の安全のために

ゴール時は体力の限界を迎えているでしょう。ゴール時のパフォーマンスは落車、歩行者、応援者等を十分安全に注意してください。

#### ■補給

補給は基本的に、選手自身が携行しているものだけとなります。コース上で第三者より手渡しにて補給を受け取ることは禁止とします。

#### ■着順及び記録

本大会ではタイム計測にセンサーを使用しません。決められた時間にスタートするウェーブスタート方式を採用しています。記録タイムは、定められたゼッケン番号の選手が定刻し、ゴール地点で手動ストップウォッチにて経過時間を計測し、記録タイムとします。スタート地点とゴール地点の時計は電波時計によりシンクロします。

チームタイムトライアルにおいては、1チームが2～3名は先頭から2番の選手のタイム、4～5名は先頭から3番目の選手のタイムをチームのタイムとします。

なお、記録タイムは大会実行委員会が公認し記録証を交付します。なお、記録が同タイムの場合、下記の順とします。

- ・年齢が上のもの
- ・記録を出したゴール時間が早いもの

終了後速やかに発表しますので、間違いなど有る場合はレース後速やかに申し出て下さい。当日中に限り、調査のうえ回答し、必要であればHPにて訂正いたします。

#### ■表彰基準

個人タイムトライアル：総合1～3位表彰、女性1～3位表彰、年齢層各1位（若年は除く）、  
スポンサー賞

チームタイムトライアル：1位表彰

※変更となる場合があります。その際はご了承ください。

以上